



## 理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、親・地域の多様な子育ての要求を受け止め、  
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての  
ものの生命を大切に、平和な社会をめざす保育園

## めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し  
実現しようとする子ども
- 3、自分を大切に、仲間を大切にする子ども

## 保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、子ども一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを共同する
- 3、保育園の社会的役割を果たす

名づけあそびうた

川崎 洋

もしも机に名前をつけるとしたら  
何だろう

ツクエはツクエでいいかな

モモエ ハツエ ヨシエ みたいに

ツクエ でいいかな

女の子の名前だ

もしもいすに名前をつけるとしたら

なんだろう

おしり乗つけるから

シリオ かな

男の子の名前だ

もしもくつに名前をつけるとしたら

なんだろう

外へ行くときははくから

ソトコ かな

帽子の名前はなんだろう

太郎じゃなくて

次郎じゃなくて

カブローだ

川崎洋少年詩集

「叱られた神さま」

入園、進級してから 1 か月がたちました。この期間、新入園児、保護者にとっては、環境の変化に戸惑いや不安もあったことでしょう。子どもによっては環境の違いで園に慣れるまでに、大泣きの子もいて、この時期は事務所の職員も総出で保育の応援に入ります。子どもの状況を見ながら、日々確認をとって、保育時間も保護者に協力していただき、スムーズに園生活が送れるように関係づくりに努めています。母親と別れて1日目だったでしょうか。1歳児のTAさんが大泣きのため私も保育の応援に入りました。だっこしても話しかけてもなかなか泣き止みません。そこで、以前の経験から上の子を呼んで泣き止む姿があったことを思い出し、TAさんの姉が4歳児クラスにいたので、その子を呼んできました。一生懸命あやして、さすが姉弟だと思ったのですが、泣き止まない弟に、4歳児自身が不安になり、「お家に帰りたい」と泣き出してしまいました。保育って難しい。同じことの成功体験がどの子にも当てはまるとは限らない、そう思いました。翌日4歳児のSIさんにごめんねと謝るとうなずいてくれたので、少しホッとしましたが、自分の取った行動に反省しました。

良いと思うことが、子どもに伝わらないこともあり、保育の難しさもあり楽しさもあり、だからこそ子どもと関わる仕事の面白さを日々感じています。

園長 岡本 友子

